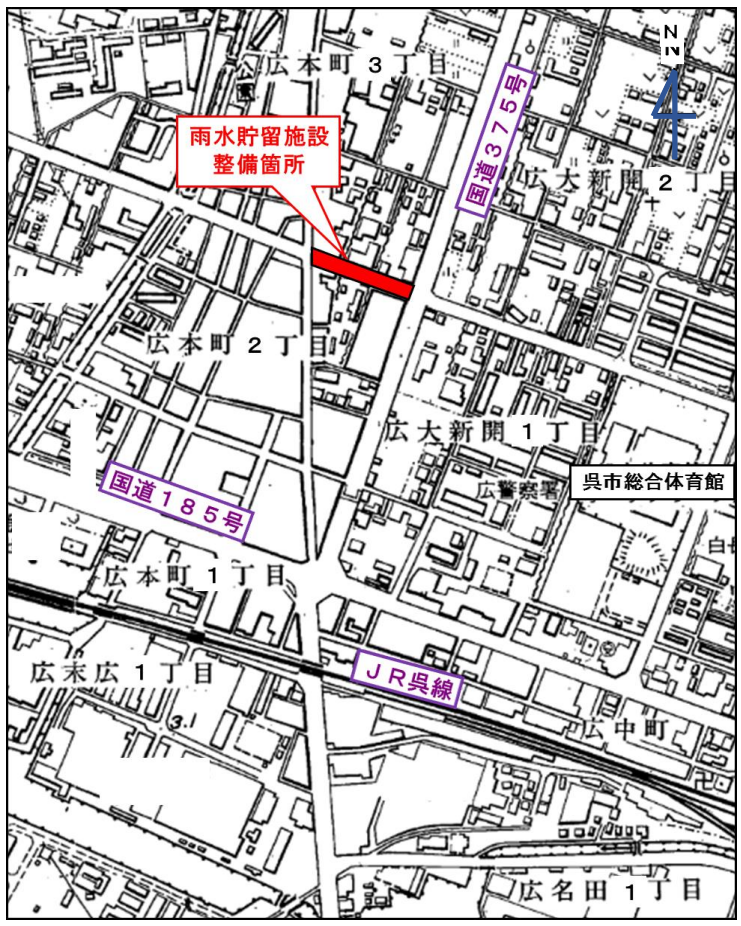
広東地区雨水貯留施設整備工事の進捗状況等について（報告）

１　工事概要

本工事は，広本町２丁目及び３丁目の約１０ヘクタールの浸水対策として，一般国道３７５号と広商店街を結ぶ都市計画道路横路１丁目白石線の地下に雨水を一時的に貯め，三坂地川に放流するための雨水貯留施設を整備するものです。
現在までの進捗状況と併せて，工期の延長について報告します。

工 事 名；広東地区雨水貯留施設整備工事
工事場所；呉市広本町2丁目地内
工事延長；L＝107m
契約工期；平成27年2月11日～平成29年3月16日
契約金額；722，272，680円
請負業者；大之木･大貴特定建設工事共同企業体

位置図

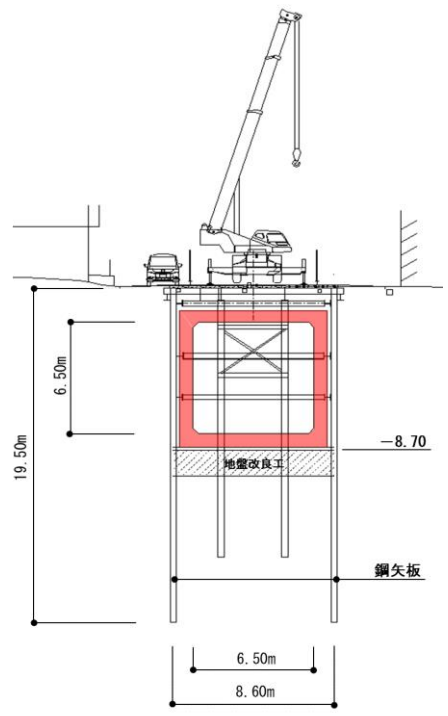


２　進捗状況と工期の延長を要する理由

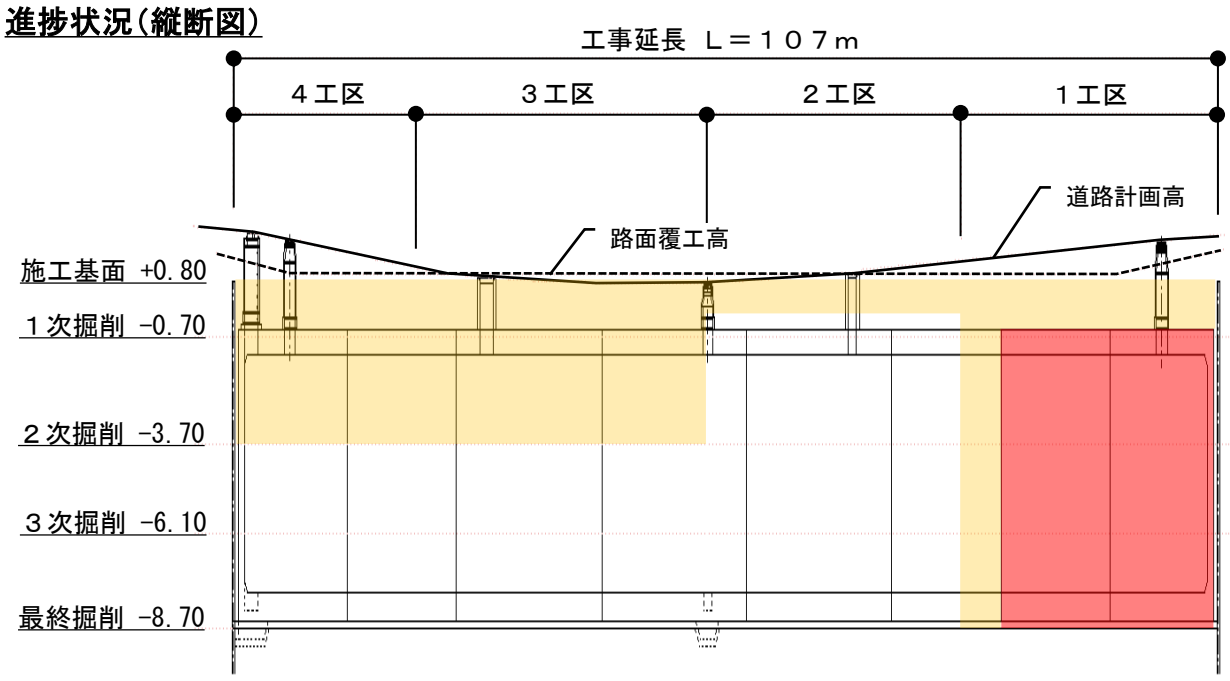
（進捗状況）
本工事は，平成２７年２月に着手し，平成２７年１２月までに鋼矢板の圧入や底部地盤改良工を終え，平成２８年１月から雨水貯留施設（幅６．５ｍ，高さ６．５ｍ，延長１０６ｍ）を四つの工区に分割し本体築造工に着手しています。６月末までに東側の１工区のく体築造が完了し，現在は，２工区から４工区までの掘削を行っています。
６月末までの進捗率は，事業費ベースで６４％ですが，下表のとおり，本体築造工に入り当初予定の工程に比べ大きく進捗が遅れています。

（工期の延長を要する理由）
当該場所は，大型商業施設を含む店舗や住居等が混在する地区であることから，車両や歩行者の交通を確保しながら作業を行っていますが，想定以上に駐車場や店舗利用の車両の出入りが多く，当初予定していました二分割による施工が困難で，四つの工区に細分割した施工をせざるを得なくなり，当初見込み以上の日数が必要となりました。
また，工区ごとの短い区間での施工となったため，作業スペースが狭く，機械掘削やダンプトラックへの土砂の積込み作業に想定以上に時間を要し，作業効率が大きく低下したものです。

施工状況（横断図）



進捗状況（縦断図）

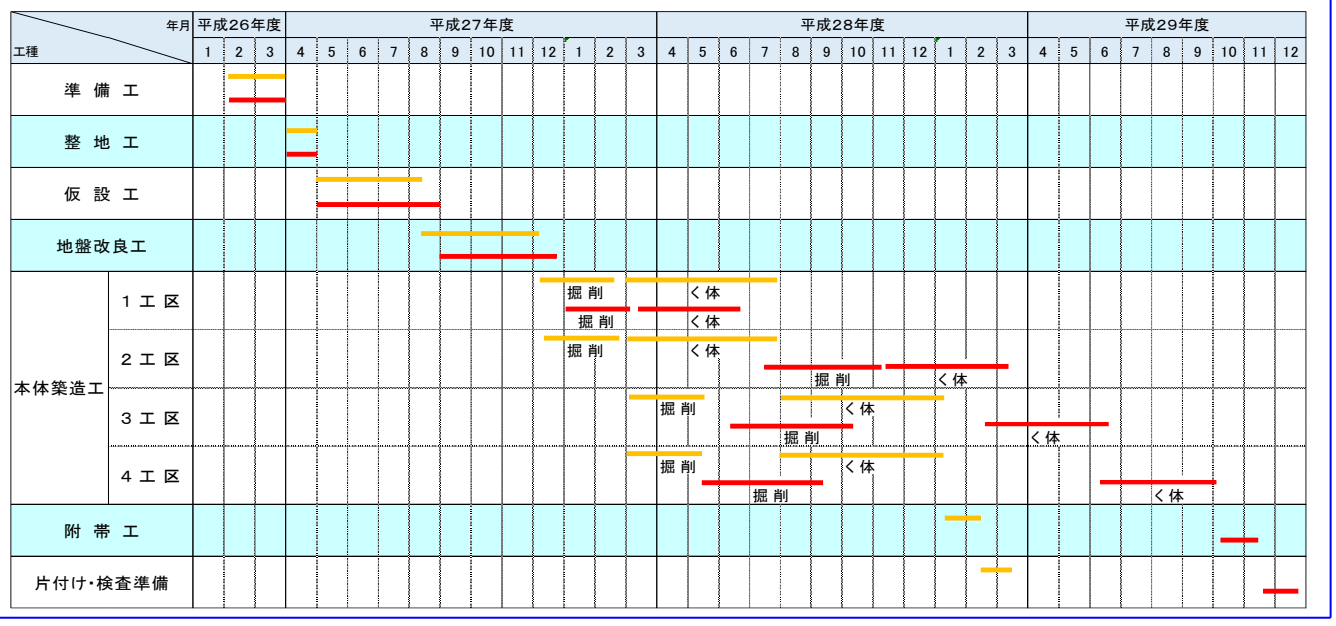


【凡　例】	
	く体
	掘削

※平成２８年６月末現在の進捗状況

３　今後の対応

工程の見直しを行った結果，本体築造工の施工期間を延長し，工事の完成期限を平成２９年３月１６日から平成２９年１２月下旬に変更する必要があります。
また，事業期間の延長に伴う事業費の増加については，補正予算により対応する予定です。



【凡　例】	
	当　初
	変　更